

# すたんぴーど特別取材 2004 ご存知ですか?さまざまな皮膚治療

野口皮膚科医院 院長 野口 幹正氏

過去にも取材協力をいただきましたが、今回は開院三年目におけるお話を伺わせてください。まず、さまざまな悩みに対して、皮膚科医院でも可能な治療法について話題になりました。

はい。当初はこの地域にあざの治療をするための設備がなかったため、まずは開院時よりレーザー機を導入したわけです。

なるほど、そうでしたよね。健康保険を使ってレーザー治療ができる、という話題だけでも掲載後にくつか問合わせがあったことを記憶しています。

ええ、もちろん問い合わせのみならず、実際に受診していただき、治療を開始した方も大勢いらっしゃいます。その点、取材していただいたことで、多くの患者さんのためになり、また、うちにとっても啓蒙の一環となりました。感謝しています。

実際には、どのような治療になるのですか?

メラニン由来のあざについてはいくつかの疾患で健康保険を用いた治療が認められています。一回二回ではなく毎月照射を繰り返しながら年余にわたって治療します。

具体的には、どの程度の費用がかかるのでしょうか?

治療開始時、三ヶ月後の二回、約九千円の健康保険治療費の自己負担をいただきます。六ヶ月以後は、保険診療が認められています。

その場合、六ヶ月以後の処置料はどうなるのですか?

施設によりさまざまですが、当院では一生処置料無料のまま治療を継続しています。

なるほど、すると意外に高くないのですね。

ええ。ただ、保険診療のみでは赤字幅が大きいため、美容的分野に応用したところ、予想以上に話題になり、また、貴社もふくめて取材にきていただいたりと、思いがけないことながら拡大してきました。

なるほど。また、美容的なものについておうかがいしたいのですが、その前に、やはり保険診療ということが意外だ、という声が多かった、いわゆるわきがの治療ですが。

はい。多くの方々が悩みつつも、高額な金額を想像して躊躇していたり、医療機関で相談できる疾患と思わずに苦悩していたり、これは本当にやりがいのあるものです。

どのような治療なのですか?

アポクリン腺という組織が皮膚の下層にあるため、その層を局所麻酔下で、鉄などをもちいて剪定、除去します。術後は腕の上げ下げに制限がありますが、一週後に抜糸をしてからは入浴、マッサージなどを開始します。

それは通院でできるのですか?

はい。

その他、新たに導入したものの等ありますか?

冒頭で申し上げたあざの治療についてですが、メラニン由来のあざのほかに、血管由来のいわゆる赤あざというものもあります。やはりこの地域では機器がなかったもので、保険診療を想定してさまざまな機種を検討しました。さまざまな機種を用いての治療経験をもつ医師の意見や、論文や学会を通じてわかったのですが、もっとも赤あざの治療に優れているものが今のところ保険適応がないということになります。

意外なものですね。

健康保険を使用した治療が認められるには、治療実績や安全性などの一定量のデータが必要らしく、開発後間もないものや輸入品にはこのようなケースはたまたま発生するようです。

結局、どうなったのですか?

昨秋から導入して、赤あざは無料で治療しています。

それでは、レーザー治療全体としては、どのように変化しているのですか?

まず、当初は保険適応のあるQスイッチレーザー機の使用経験からそれを軸に機器を二台導入し、照射していたのですが、それだけですと治療不可能であったり、悪化したりする色素性疾患があり、現在では四台を使用しています。

レーザー機器にもいろいろな種類の組み合わせがあるんですね。

はい。やり始めると増えてしまうものだと思います。さらにこの夏にはラジオ波つきのダイオードレーザーを追加します。

それはどのようなものなのでしょう?

二通りの意義があります。ひとつは脱毛のレベルアップ。もうひとつは、たりの改善、リフトアップです。

今までのレーザー脱毛機では限界があるということですね。

はい。導入時には気づかなかったのですが、アレキサンドライトを用いた脱毛処置をしている方々のうち、毛が細くなったり、うぶげが残ったりして、繰り返し処置しても効果が得られなくなりました。そこで、それなりの料金をいただいていた方々に申し訳ない思いをしました。

その場合、新レーザーの料金はどのようになりますか?

当院では、二回目で処置料を打ち切っていますので、その後アレキサンドで繰り返しでも、駄目押しにダイオードを使っても追加はありません。今後始める方にも従来の方と同じように、アレキサンドで何回か処置しながらダイオードを併用していくこととなります。

また、しわやたるみの改善といえますか?

少なくとも、今日開発されているものの中ではトップランクのようです。今まで施行していたケミカルピーリング、レーザーピーリングによってもしわの改善、リフトアップなどを期待していたのですが、現実には言われるほど効果がないもので、

そのような意味で何回か処置をした方々のニーズに合わなくて、申し訳ない思いを持っておりましたので、妥当な機器を探したわけです。

### ケミカルピーリングについてはいかがですか？

前回、お話ししましたが、やはり、学会内でも言われているように、普及しているグリコール酸（フルーツ酸）よりもサリチル酸マクロゴールのほうが効果がいいケースが多いです。精製が難しく、値段が高いなどの理由から普及していません。今、今この北関東ではうちだけだそうですが、効果をきちんと判定していく姿勢の施設では今後普及していくのではないかと思います。

また、アレキサンドライトを用いたレーザーピールを従来より行なってきましたが、レーザーピールとしてはなく、すべてのケミカルピーリングにYAGレーザーのフルフェイス照射を込みにしました。

### そのレーザーの効果や料金はどうなのですか？

表面を保ったまま、メラニンや細い血管を変性させます。つまり、かさぶたにせずに徐々に色素を落とすという効果と、にきびを一粒ずつ照射して早く治癒させるという意味で、しみが気になる方々と、にきびが気になる方々とも従来のピールと平行して照射しています。料金は従来のピールの料金のみで、YAGレーザーはいわば無料で込みにしています。

### 意外に身近なものですか？

とはいえ、実はこのレーザーは表面を冷やしなから当てる場合と、あえて冷やさずに表皮ごと破壊して色素を排出させる場合があり、学会や研究会などでも効果的な使い分けとして報告されているのですが、後者のやり方で照射後の赤みなどが強いことがあります。その後、その方法は一切しないようにしてしまっていました。現在は効果が少々遅くてもトラフルな照射をしています。ただ、ご迷惑をかけた方には、アフターケアをさせていただいておりますが、つくづく申し訳なく思っています。

### なるほど。最後に今後について何かありましたらお聞かせ下さい。

ケミカルピールやレーザー治療といったものは、いうまでもなく美容的処置ですからお金がかかるわけですが、たとえば学生さんにはにきびで悩んでいるのに、通院する時間やお金が足りない人が多いようです。そこでこの夏休み中は、学生さんを対象にケミカルピールとYAGレーザーのフルフェイス照射を一回千円ですることになりました。

ともあれ、夏は混雑するもので、屋外のテラスや車内で待て



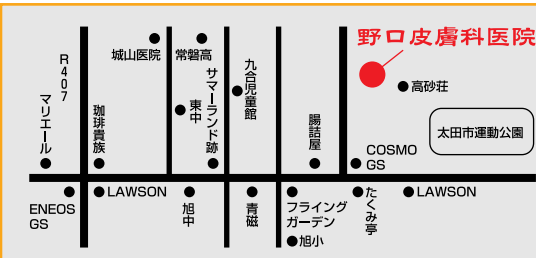
る携帯呼び出しサービスなどとともに、スタッフも増員して事務スタッフ、看護スタッフともに五人ずつでやっています。混んでいても、来院からお帰りになるまで一時間以内を目標に努めています。土曜日なども非常に集中してしまってください。迷惑をおかけすることがあります。なにとぞご容赦ください。

また、八月三日（日）に納涼祭をやりませう。舞台上での口ツクバンド、フォークバンドに加えて、琴、和太鼓といった邦楽の生演奏や、デカレンジャーショー、八時半過ぎからは打ち上げ花火などを予定しています。お出かけください。（雨天の場合要順延）

#### ■取材協力

## 野口皮膚科医院

住所/太田市飯塚町704-1 電話/0276-60-1211  
診察時間/午前(9~12時) 診察科目/皮膚科・形成外科  
午後(15~18時) 休診日/日・水・祭日、土曜日午後



詳しくはHPを御覧下さい。

<http://noguchi.867.jp>